キュリオム
Qriom

アクションムービーカメラ

品番：AMC-12SA(OB)

取扱説明書（保証書付）

お買上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書（保証書付）は、大切に保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きっと
お役に立ちます。

商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター

ナビダイヤル **0570-00-9106**

受付時間：
月〜金 午前１０時〜午後５時３０分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）
※ナビダイヤルは、PHS、一部のIP電話、
一部の電話からはつながりません。

メールでのお問い合わせ：
E-mail ： support@qriom.com

家庭用

ご使用になる前に

この取扱説明書（保証書付）を最後まで
お読みのうえ正しくお使いください。

目次

安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・ 1
1.はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
2.安全にお使いいただくために ・・・・ 5
3.セット内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・10
4.カメラ取付例 ・・・・・・・・・・・・・・11
5.本製品の使用環境 ・・・・・・・・・・・12
6.各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・13
7.ご使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・14
8.パソコンへの保存と再生 ・・・・・・・20
9.故障かな?と思ったら ・・・・・・・・・21
10.アフターサービスについて ・・・・・22
11.ご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・23
12.仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 裏表紙

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

■ 本体（バッテリー内蔵）を、加圧、加熱、火の中へ入れたりしない

■ 本体（バッテリー内蔵）を電子レンジやオーブンなどで加熱しない

発熱・発火・破裂の原因になります。

⚠ 警告

カメラ/本体接続ケーブルを破損するようなことはしない（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

傷んだまま使用すると、感電や、ショートによる火災の原因になります。

⚠ 注意

レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない

集光により、内部部品が破損し、火災の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約60℃以上）になります。
本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。
※また、外装ケースや付属品、内部部品が劣化する原因になることがありますのでご注意ください。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。
また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

病院や機内では、病院や航空会社の指示に従う

本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼすことがあります。

⚠ 警告

電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない。

本体の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低音やけど※の原因になります。正しい装着方法でお使いください。

※血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

分解禁止

分解、改造をしない
（製品廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く）

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる場合があるので、電源を切る

本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは電源を切る

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

⚠ 警告

異常･故障時には直ちに使用を中止する
異常があったときには、電源を切る
・煙が出たり、異常なにおいや音がする
・内部に水や異物が入った
・本体が破損した

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

●電源を切り、販売店にご相談ください。

内部に異物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

●本機を水のかかるところで使用するときは、防水ケースの扉を確実に閉めてください。
●特にお子様のご使用にはご注意ください。

可燃性・爆発性・引火性のガスのある場所で使わない

火災や爆発の原因になります。

●粉じんの発生する場所でも使わないでください。

SDカードは、乳幼児の手の届くところには置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

●万一、飲み込んだら、すぐに医師にご相談ください。

1. はじめに

この度はアクションムービーカメラをご購入いただき誠にありがとうございます。この取扱説明書は保証書も兼ねておりますので、保証に必要な項目が記入されている事をご確認のうえ、大切に保管してください。

2. 安全にお使いいただくために

安全かつ効果的にご使用いただくために、ご使用になる前に下記の事項をよくお読みになりご理解の上、正しくお使いください。

- ご使用の前に本製品が正常に動作するかご確認ください。
- 本製品のイメージセンサーが損傷するおそれがありますので、長時間直射日光のあたる場所に放置したり、カメラのレンズを太陽光に向けないようにしてください。
- 故障の原因になりますので、本製品を湿気の多い場所やほこりやちりの多い場所に保管しないようにしてください。
- 本体やレンズにほこりやちり等が付着した場合は、柔らかい不織布のような素材で軽く拭きとってください。特に、目の粗い硬い素材の布等でレンズを拭きますとレンズに傷が付く事がありますのでご注意ください。又、有機溶剤等はご使用しないでください。
- カメラのレンズには直接指でさわらないでください。
- SDカードに記録した画像や動画は出来るだけ早めに他の記録媒体にコピーしてください。

弊社ではデータの損失の責任を負いかねます。又、SDカードご使用の際は下記の事項に注意して下さい。

1. 市販のSDカードの注意事項をご使用の前に良くお読みください。.
2. SDカードは曲げたり、落下させたりしないようにご注意してください。
3. 高温多湿な場所や直射日光の当る場所には保管しないで下さい。
4. 磁気を発する機器等の近くにSDカードを置かないようにしてください。
5. SDカードの初期化、読込中そして書込み中の間はカメラ又はパソコンから強制的にSDカードを取り外さないでください。
6. SDカードは精密ですので、カードの金属素子等に触れないよう注意してください。
7. すべてのSDカードに対応していることを、保証するものではありません。

防水ケースご使用上の注意事項

- ケースの蓋を閉める前にゴムパッキンに髪の毛や異物が付着していないかご確認してください。ケース内に水が浸水してしまい製品の故障になりますのでご注意ください。又、水中でご使用の後に防水ケースからカメラを取り出す前にタオル等で防水ケースの水分を拭き取ってください。
- 本製品には静止画モード、動画モード、ドライブレコーダーモードの3種類のモードがありますが、カメラを防水ケースに収納する前にお好みのモードにセットしてから防水ケースにカメラをいれてください。
- 海中でご使用の後は防水ケースの金属部やゴムパッキン部を真水で良く洗浄してください。そして、よく乾燥させてから再使用してください。

(重要)防水/防じんについて

防水性能
JIS 防水等級 IPX7級 に相当し、水深 1.5 m/30 分までの撮影が可能です。※

すべての状態において無破壊、無故障、防水を保証するものではありません。
※当社の定める取り扱い方法、指定時間および指定圧力の水中で使用できることを意味しています。

■ 取り扱いについて

- 本機をぶつけたり、落下させたりなどの衝撃を与えた場合、防水性能は保証いたしません。本機に衝撃が加わった場合は、お買い上げの販売店か、サポートセンターにご相談のうえ、防水性能が保たれているかの点検(有料)をお勧めします。
- 本機を水深 1.5m より深いところで使用すると、強い水圧により防水性能が損なわれる場合があります。
- 洗剤、石けん、温泉、入浴剤、日焼けオイル、日焼け止め、薬品などの飛まつがかかったときは、速やかにふき取ってください。
- 本機の防水機能は海水と真水にのみ対応しています。
- お客様の誤った取り扱いが原因の浸水などによる故障は保証対象外となります。
- SDカードは防水仕様ではありません。ぬれた手で取り扱わないでください。また、ぬれたSDカードを本機に入れないでください。
- 手がぬれた状態や本機に水滴がついたままで防水ケースの扉を開け閉めしないでください。水滴がついて端子がさびるなど、故障の原因になります。
- 砂やほこりの多いところでの防水ケースの扉の開け閉めは、扉内側(ゴムパッキンや端子接続付近など)に砂粒などの異物が付着するおそれがあります。異物が付着した状態で防水ケースの扉を閉めると、内部に水が入り故障などの原因になることがありますので、特にお気をつけください。
- 本機を寒冷地での低温下(標高の高いところなど)、または、高温になるところ(特に強い太陽光の当たるところ、炎天下の自動車内、暖房機の近く、船上、砂浜など)に長時間放置しないでください。(防水性が保てなくなります)
- 本体内部は防水仕様ではありません。浸水した場合は故障します。
- 防水ケースの扉の内側に異物が付着した場合は取り除いてください。
- 本機または防水ケースの扉の内側に水滴などの液体が付着した場合は、柔らかい乾いた布でふき取ってください。水辺、水中、ぬれた手、本機がぬれた状態での防水ケースの扉の開け閉めは行わないでください。浸水の原因になります。
- 防水性能の確保のため、本機ご使用中に音が小さくなることがあります。防水ケースの扉を開け閉めすると、元の音量に戻ります。

レンズの内側が曇るとき(露付き)

標高の高いところなどの寒冷地から暖かい場所に移動したときなど、温度差や湿度差がある場合、露付きが発生し、レンズの内側が曇る場合があります。
本機の故障や不具合ではありません。使用環境により発生する場合があります。

● レンズ汚れ、かび、故障の発生原因になりますのでお気をつけください。

レンズの内側が曇った場合の対処方法

● 電源を切り、側面扉を開け、高温・多湿、砂やほこりの多いところを避け、周囲の温度が一定の場所で約 2 時間そのままにしておくと周囲の温度になじみ、曇りが自然に取れます。
● 曇りが取れない場合は、お買い上げの販売店か、サポートセンターにご相談ください。

水中で使用する前のご確認

砂粒、ほこりの多いところや水辺、およびぬれた手で側面扉の開け閉めは行わないでください。砂やほこりが付着すると、浸水の原因になります。

1) ケースから取り出して、クランプの半円部に指を入れます。

2) 防水ケースの扉の内側に異物が付着していないか確認する
- 糸くずや髪の毛、砂粒などの異物が周りに付いていると、数秒で浸水して故障の原因になります。

3) ケースを密閉する前に、異物が付着している場合は、取り除く
- ゴムパッキンの側面や四隅にも砂粒などが付着することがありますので、特に気をつけて取り除いてください。
- 液体が付着している場合は、柔らかい乾いた布でふき取ってください。液体が付着した状態で使用すると、浸水して故障の原因になります。

4) 防水ケースの扉のゴムパッキンにひび割れや変形がないか確認する

5) 防水ケースの扉を確実に閉じる
- 「カチッ」と音がするまで確実に閉じてください。
- 浸水を防ぐために、液体や砂、髪の毛、ほこりなどの異物を挟み込まないようにお気をつけください。

6) モードスイッチをお好みの位置に合わせてから、本機に挿入してください。

水中でのご使用について

- 水深 1.5 m 以内、水温 0 ° Cから 35 ° Cの範囲内の場所で使用してください。
- 水深 1.5 m より深いところでは使用しないでください。
- 35 ° Cを超えるお湯(お風呂や温泉など)の中では、使用しないでください。
- 水中で 30 分以上連続して使用しないでください。
- 水中で側面扉の開け閉めをしないでください。
- 水中で本機に衝撃を与えないでください。(防水性能が保てず、浸水の可能性があります)
- 本機を持ったまま水中に飛び込まないでください。また急流や滝など、激しく水のかかる場所で使用しないでください。(強い水圧がかかり、故障の原因になることがあります)

水中で使用したあとのお手入れ

水洗いをして砂粒やほこりを取り除くまでは、防水ケースの扉を開け閉めしないでください。ご使用後は、必ずお手入れをしてください。

・手、体や髪の毛などに付いた水滴、砂粒、塩分をよくふき取ってください。

・水しぶきや砂がかかるおそれのある場所は避け、室内でのお手入れをお勧めします。

水中でのご使用後は、60 分以上放置しないでください。

- 異物や塩分が付着したまま放置していると破損、変色、異臭または防水性能の劣化の原因になります。

1）防水ケースの扉を閉じたまま水洗いをする

- 海辺や水中で使用した場合は、浅い容器にためた真水の中で10分程度つけ置きしてください。

2）本機を持ち、軽く数回振って水を抜く

- 落下防止にお気をつけください。

3）柔らかい乾いた布で水滴をふき取り、風通しのよい日陰で乾かす

- 約 1 時間以上乾かしてください。
- 乾いた布の上に置いて、乾かしてください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変形により防水性能が劣化したり、故障の原因になります。
- ベンジン、シンナー、アルコール、クレンザーなどの薬品、石けん、中性洗剤を使用しないでください。

4）水滴が付いていないことを確認してから、防水ケースの扉を開け、内側に残った水滴や砂粒を柔らかい乾いた布でふき取る

- 十分に乾燥させないまま、防水ケースの扉を開けると水滴がSDカードなどに付着する場合があります。また、SDカード挿入部付近や端子付近の溝に水分がたまる場合があります。柔らかい乾いた布で必ずふき取ってください。
- ぬれたまま防水ケースの扉を閉じると、水滴が本機内部に侵入し、露付きや故障の原因になります。

万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店か、サポートセンターにご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は保証対象外となります。

必ずお読みください

■ 本機の記録方式と互換性について

- 本機は高精細なハイビジョン映像を記録する AVI方式 (静止画:JPEG) のカメラです。
- AVCHD 規格や MPEG2 動画とは規格方式が異なりますので、互換性はありません。

■ 肖像権について

本機のご利用につきましては、被写体のプライバシー・肖像権などに十分配慮のうえ、お客様の責任で行ってください。

■ 事前に必ず試し撮りをしてください

大切な撮影のときには、必ず事前に試し撮りをし、正常に撮影や録音されていることを確かめてください。

撮影内容の補償はできません

本機および SD カードの不具合で撮影や録音されなかった場合の内容の補償につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本機を修理した場合においても同様です。
- 本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

3. セット内容

本体

防水ケース

衝撃保護カバー

車載用シガー
アダプター

吸着式マウント

ハンドルバー
取付マウント

ヘルメット
取付マウント

ヘルメット
取付用ベルト

USBケーブル

取扱説明書（保証書付）
（本書）

4. カメラ取付例

■ ハンドルバー取付例

ハンドルバー
取付マウント

防水ケース

＋ ＝

■ 車載取付例

吸着式マウント

衝撃保護カバー

■ ヘルメット取付例

ヘルメット
取付マウント

＋

ヘルメット
取付用ベルト

＋

＝

5. 本製品の使用環境

使用環境	
対応OS	Microsoft Windows2000, XP, Vista, 7
CPU	Intel Pentium III of more than 800MHz or other CPU with equivalent performance
内部動作メモリー	Larger than 512MB
Sound Cardと Display Card	DirectX8以上のバージョンを推奨
CDドライブ	4倍速以上を推奨
ハードディスク	500MB以上の空き容量が必要
USBポート	パソコンに標準搭載するUSB1.1又はUSB2.0端子

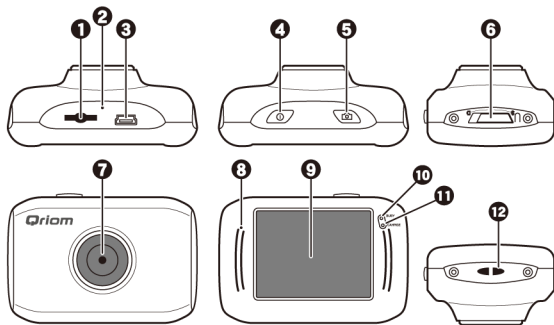
静止画記録枚数　※撮影枚数は目安です

		有効画素数 約500万画素時（2592×1944）
SDHC（市販）	8GB	約3,600枚
	16GB	約7,200枚
	32GB	約9,999枚

連続動画記録時間　※記録時間は目安です

		720P（HD画質）
SDHC（市販）	8GB	約1時間15分
	16GB	約2時間30分
	32GB	約5時間

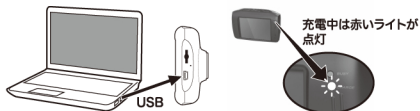
※ 静止画記録枚数や、動画録画時間については、使用のSDカードなどにより変化しますので、あくまでも目安としてください。

6. 各部の名称

(1) SDカードスロット
(2) リセット※
(3) USB端子
(4) 電源ボタン
(5) シャッターボタン
(6) モード切替スイッチ
(7) レンズ
(8) マイク
(9) 液晶画面
(10) 作動表示灯[BUSY]
(11) 充電表示灯[CHARGE]
(12) ストラップ通し穴

※ リセットボタンを、先の細い針などで押すと、工場出荷時の状態に戻ります。

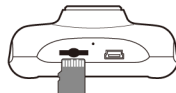
7. ご使用方法

■ 本機の充電

付属のUSBケーブルで本機とパソコンを接続して下さい。
本機の充電表示灯が赤く表示され充電が開始します。
充電が完了すると充電表示灯の赤表示は消えます。
通常満充電まで約2時間ですが、ご使用の機器により時間は前後します。

■ マイクロSDカードを本機に装着

1.SDカードの挿入向きに注意し(カードの印刷面が下)本機のマイクロSDカードスロットに奥まで挿入してください。

2.SDカードを本機から取り外す時は指で軽くSDカードを押して取り外してください

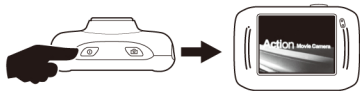
注意・本機を使用する前に正常なマイクロSDカードが本機に挿入されているかご確認ください。
・全てのSD、SDHCカードが動作確認できているものではありません。種類やメーカーにより使用できない場合があります。

- 再生時間は再生ファイル、使用方法により異なる場合があります。
- データ転送速度は使用環境によって異なる場合があります
- 本機付属ケーブル以外のUSB延長ケーブル、USBハブによるPCとの接続は動作保証対象外となります。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードがフォーマットされていない場合、本機で正常に録画/再生ができないことがあります。あらかじめフォーマットしてからご使用ください。
- 無理にマイクロSDカードを入れると、本機の破損等の思わぬトラブルの原因になりますのでご注意ください。

本機の不具合によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いません。また、修理でのデータ消失を伴う事項が発生しても、補償については当社では責任を負いません。あらかじめご了承ください。本機、マイクロSD(SDHC)カード及びパソコンの不具合により、転送やダウンロードができなかった場合、またはファイルが破損、消去された場合、ファイル内容の補償はいたしません。

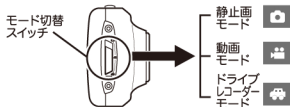
■ 撮影開始と終了

1.撮影開始:電源ボタンを1回押してください。下記のような画面が表示され撮影開始の準備ができます。

2.撮影終了:電源ボタンを1回押してください。液晶表示画面が消えて電源Offになります。電源を入れたまま本機をそのままにしておくと省電力の為に自動的に電源がOffになります。動画撮影中は画面が消えても、撮影は継続されます。液晶画面を再度表示したい場合は、シャッターボタンを押してください。

3.本機の残電力が少なくなると液晶画面上にLow Powerアイコンが表示されますので直ぐに充電してください。
充電表示灯が点滅を始めると自動的に電源はOffになります。

■ 撮影モード切換

本機横部のモード切替スライドスイッチを下記のモードに移動させることにより、静止画モード、動画モードそしてドライブレコーダーモードを任意に選択する事ができます。ドライブレコーダーモードの場合は動画のセグメントが5分づつに区切られて撮影されます。

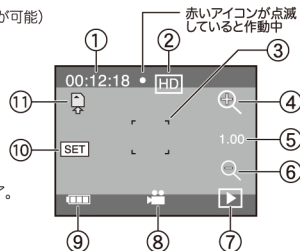
- 画面下のモードをタッチすると、各々のマーク が表示されます。

■ 表示灯(赤色ライト)

- BUSY(作動表示灯): 電源のON/OFFや撮影等で本機を使用する時に短く赤く点灯します。
- CHARGE(充電表示灯): 本機を充電中は赤く点灯します。充電完了すると消灯します。

■ 動画撮影モード

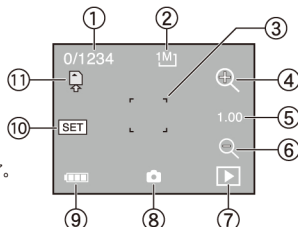
モード切替スイッチで動画モード を選択してください。撮影を開始する時はシャッターボタンを軽く押してください。撮影を終了する時はシャッターボタンを軽く押してください。撮影中は液晶パネルの上部に丸い赤いアイコンが点滅しています。SDカードの残容量がなくなると自動的に動画は終了します。

液晶表示の説明

1. 00:12:18 : 00:12:18: 撮影可能残り時間は12分18秒を意味します。SDカードの残容量で撮影残り時間は変化します。
   動画撮影中は、撮影時間が表示されます。
2. HD : 動画サイズ：画面にタッチしてHD又は640のサイズを選択します。
3. : 視覚シャッターです。このアイコンにタッチしても撮影できます。
4. : 画面にタッチする毎に表示画像が拡大します。(4倍までデジタルズームが可能)
5. 1.00 : ズーム倍率表示　最大4倍までデジタルズームができます。
6. : 画面にタッチする毎に表示画像が縮小します。(最小は1.0倍です)
7. : タッチすると再生モードに画面が変わります。
8. : 動画撮影モード：現在動画モードを選択しています。
9. : バッテリー残量を表示します。
10. SET : 年月日と時間が設定できます。入力後シャッターボタンを押して設定完了。
    設定は画面の数字をタッチし、∧∨ をタッチして設定してください。
11. : 現在SDカードが装填されています。表示が無い場合は未挿入です。

■ 静止画撮影モード

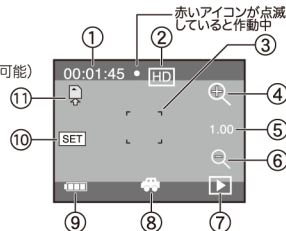
モード切替スイッチで静止画モード 📷 を選択してください。
静止画を取る時はシャッターボタンを一度押してください。

液晶表示の説明

1. 0/1234 ：撮影済枚数 /撮影可能枚数を表示しています。
2. 1M ：画像サイズ：3つのレベルから有効画素数を選択できます。画面をタッチすると、5M→3M→1Mの順に変わります。
3. ［ ］ ：視覚シャッターです。このアイコンにタッチしても撮影できます。
4. ⊕ ：画面にタッチする毎に表示画像が拡大します。(4倍までデジタルズームが可能)
5. 1.00 ：ズーム倍率表示　最大4倍までデジタルズームができます。
6. ⊖ ：画面にタッチする毎に表示画像が縮小します。(最小は1.0倍です)
7. ▶ ：タッチすると再生モードに画面が変わります。
8. 📷 ：静止画撮影モード：現在静止画モードを選択しています。
9. 🔋 ：バッテリー残量を表示表示します。
10. SET ：年月日と時間が設定できます。入力後シャッターボタンを押して設定完了。
設定は画面の数字をタッチし、∧∨ をタッチして設定してください。
11. SDカード ：現在SDカードが装填されています。表示が無い場合は未挿入です。

■ ドライブレコーダーモード

モード切替スイッチでドライブレコーダーモード [車アイコン] を選択してください。
撮影を開始する時はシャッターボタンを一度押してください。 撮影を終了する時はシャッターボタンを一度押してください。
撮影中は液晶パネルの上部に丸い赤いアイコンが点滅しています。
録画は5分間のセグメント毎に撮影されます。SDカードの空容量がなくなると自動的に最初の撮影セグメントから消去され新しい撮影セグメントに上書きされます。SDカードの容量によりセグメント数は変わります。

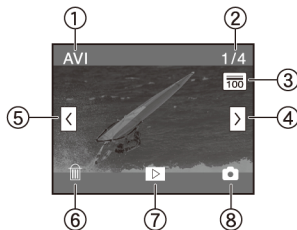
液晶表示の説明

1. 00:01:45 : 00:01:45: 撮影可能残り時間は1分45秒を意味します。SDカードの残容量で撮影残り時間は変化します。
2. HD : 動画サイズ：画面にタッチしてHD又は640のサイズを選択します。
3. : 視覚シャッターです。このアイコンにタッチしても撮影できます。
4. : 画面にタッチする毎に表示画像が拡大します。(4倍までデジタルズームが可能)
5. 1.00 : ズーム倍率表示　最大4倍までデジタルズームができます。
6. : 画面にタッチする毎に表示画像が縮小します。(最小は1.0倍です)
7. : クリックすると再生モードに画面が変わります。
8. : ドライブレコーダーモード：現在ドライブレコーダーモードを選択しています。
9. : バッテリー残量を表示します。
10. SET : 年月日と時間が設定できます。入力後シャッターボタンを押して設定完了。
    設定は画面の数字をタッチし、∧∨ をタッチして設定してください。
11. : 現在SDカードが装填されています。表示が無い場合は未挿入です。

注意：省電力のために撮影中は液晶画面の表示が自動的に閉じられます。シャッターボタンを押すと再表示されます。

■ 再生モード

本機の液晶画面で撮影した映像コンテンツを再生するには画面右下のこのアイコンをタッチしてください。 ▷

液晶表示の説明

1. AVI ：本機の動画ファイルフォーマットAVIを表示しています。
2. 1 / 4 ：最初の動画ファイル/合計動画ファイル数を表示しています。
3. 100 ：撮影した画像を保存しているファイルです。
   タッチすると撮影したコンテンツを選択して再生します。
4. ＞ ：画面をタッチすると次の動画ファイル画面を表示します。
5. ＜ ：画面をタッチすると前の動画ファイル画面を表示します。
6. 🗑 ：画面をタッチして不要な動画ファイルを削除します。
7. ▷ ：画面をタッチすると動画再生開始。
8. 📷 ：画面をタッチすると再生モードから撮影モードに切り替わります。

動画のクリップ再生

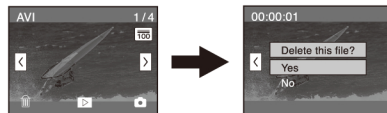
動画の再生は画面の ▷ をタッチしてください。

II をタッチして一時再生停止、

▶▶ 再生早送り、◀◀ 再生逆戻し。

ファイル削除

をタッチすると、「Delete this file?」と表示され、
「Yes」をタッチするとファイル削除、
「No」をタッチするとファイル削除をキャンセルします。

注意：静止画又は動画ファイルを削除してしまうと元に戻すことはできませんのでご注意ください。

8. パソコンへの保存と再生

本機に挿入されたマイクロSDカードに保存された静止画又は動画はお手持ちのパソコンのハードディスクに簡単に保存ができます。又、再生も簡単にできます。動画はWindows Media Player等の動画再生ソフトウェアをご使用になり再生して下さい。
本機の動画ファイルフォーマットはAVIですので、撮影した動画ファイルは光ディスク（CD-R、DVD-R、BD-R等）にダビングできますが、お手持ちの機器によっては再生できない場合があります。

- AVIファイルのまま、書き込みをした場合はパソコン上のWindows Media Player等のソフトウエアで再生できます。
  お手持ちのレコーダーなどで再生できない場合は動画ファイルフォーマットに変換すれば見ることができます。

9. 故障かな?と思ったら

本製品に問題が発生した場合は、下記のことをチェックしてください。

こんなときは	ご確認ください
レンズが曇る	・露付きの現象です。故障ではありません。(P7)
電源が入らない 電源が入ってもすぐに切れる バッテリーの消耗が早い	・バッテリーを十分に充電してください。 ・低い温度のところでは使用できる時間が短くなります。 ・十分に充電しても使用できる時間が短いときは、バッテリー寿命です。お買い上げの販売店か、サポートセンターまでご相談ください。
カードを入れると電源が切れる	・動作保証外のカードを入れたり、カードのフォルダー数やファイル数が上限を超えている場合などが考えられます。

こんなときは	ご確認ください
撮影が勝手に止まってしまう	・動画撮影に使用可能な microSD カードをお使いください。データ書き込み速度の低下、または記録・消去の繰り返しにより記録可能時間が短くなる場合があります。
写真撮影ができない	・動画撮影中は写真撮影はできません。
USB 接続ケーブルを外したらパソコンにエラーメッセージが出る	・USB 接続ケーブルを安全に外すために、タスクトレイのアイコンをダブルクリックしてから、画面の指示に従ってください。(Windows)

10. アフターサービスについて

① この製品は保証書がついております。お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。

② 保証期間はお買上げ日より一年です。詳細は保証書をご覧ください。

③ アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買上げ販売店か、キュリオムサポートセンターにお問い合わせください。

受付時間：月～金 午前10時～午後5時30分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

※ナビダイヤルは、PHS、一部のIP電話、一部の電話からはつながりません。

メールでのお問い合わせ ： E-mail：**support@qriom.com**

データ取り扱いに関する注意

- SDカードにデータを記録する場合は、著作権法に違反しないよう十分注意してください。当社、及び本製品の製造元・流通元・販売元は、本製品が上記のような違反行為に使用された場合、いっさいの責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用に伴い、SDカードやUSB接続により書き込んだデータの消失、毀損等によりお客様に生じた逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見、または予見しえなかった場合を含みます）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

個人情報のお取り扱いについて

- 株式会社 山善及びその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

11. ご注意

- 本製品を運用した結果いかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本取扱説明書は株式会社山善が著作権を保有します。
- 株式会社山善の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することを禁止します。
- 一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品および本取扱説明書の内容について、不審な点やお気付きの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 本製品および本取扱説明書などは、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提として開発・製造されています。
- 本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

本書の内容につきましては、万全を期しましたが、ご不明な点や誤りなどがございましたら、販売店もしくはキュリオムサポートセンターにご連絡ください。また上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品をお使いになって生じたデータの消失または破損
- 本製品のために費やした時間、経費
- 本製品に付随する、または運用の結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされるべき、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

修理の際はSDカードは取り出してご返送ください。

また、本書に乱調、落丁が会った場合はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

12. 仕様

製 品 仕 様

イメージセンサー	1.3 メガピクセルCMOSセンサー
ファンクションモード	静止画、動画、ドライブレコーダーモード
F3.1 f=9.3mm	F3.1 f=9.3mm
デジタルズーム	4倍デジタルズーム
シャッター	電子式シャッター
液晶ディスプレー	2.0インチ タッチパネル
静止画有効画素数	約500万画素 (2592×1944)
	約300万画素 (2048×1536)
	約130万画素(1280×960)
動画解像度	VGA: 640x480 (60 frames/second)
	720P:1280x720 (30 frames/second)

ホワイトバランス	自動
露出補正	自動
ファイルフォーマット	静止画 JPEG
	動画 AVI
記録メディア	マイクロ SD カード (32GBまで対応)
	(内蔵メモリーは搭載されていません)
USBインターフェース	High-speed USB 2.0 interface
電源	リチウムイオンバッテリー 約320mAH
本体寸法	本体:(幅)約63×(奥行)約22×(高さ)約42mm